

第 1 号様式（第 4 条関係）

農地利用最適化推進委員個人推薦書

山北町農業委員会 様

年 月 日

1 推薦を受ける者

私は、推薦を受け、山北町農地利用最適化推進委員の候補者となることを承諾します。

ふりがな	やまきた いちろう		性別	年齢	職業
氏 名	山北 一郎 印		男 ・女	46 歳	農業
住 所	〒258-0113		電話番号		
	山北町山北〇〇番（自治会名万随）		(0465) 75-〇〇〇〇		
経 歴	昭和 63 年 県立〇〇農業高校卒業後親元で就農開始 平成 20 年 農業経営改善計画の認定 平成 23 年 地区生産組合長及び JA 支部長（地元自治会長など） (職歴、農業委員歴、その他農業又は地域活動に関する経歴など。農業行政、農業関係団体(営農部門)の勤務経験、農業教育・研究機関での経験などを記載ください。)				
農業経営 の状況	営農類型	露地野菜、施設野菜		耕作 面積	150 a
推薦する 区域	☐ 山北地区 ☐ 共和地区 ☐ 向原地区 ☐ 清水地区 ☐ 岸地区 ☐ ※該当欄にチェック				
同時候補者 であるか否 かの別	☐ 農業委員会の委員の推薦を受けている。 ☐ 農業委員会の委員に応募している。 ☐ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック				

2 推薦をする者

私は、前記 1 の者を山北町農地利用最適化推進委員の候補者として推薦します。

ふりがな	きし たろう		性別	年齢	職業
氏 名	岸 太郎 印		男 ・女	60 歳	農業
住 所	〒		電話番号		
			() -		
推薦の理由	被推薦者は農業活動を通じて、地域の農業や農地・農家情報や有害鳥獣活動などに精通しており、農地等の利用の最適化や農業委員会活動に大きく貢献され则认为るため推薦する				

備考 住所及び電話番号を除く事項については、農業委員会等に関する法律第 19 条第 2 項の規定により、公表されます。

第 2 号様式（第 4 条関係）

農地利用最適化推進委員団体推薦書

山北町農業委員会 様

年 月 日

1 推薦を受ける者

私は、推薦を受け、山北町農地利用最適化推進委員の候補者となることを承諾します。

ふりがな	むこうはら しろう		性別	年齢	職業
氏 名	向原 四郎 印		男 ・女	60歳	農業
住 所	〒 (自治会名)		電話番号 () -		
経 歴	昭和55年 株式会社 ○○就職 平成20年 かながわ西湘農協山北支店 ○○支部長就任 平成27年 ○○自治会長就任 (職歴、農業委員歴、その他農業又は地域活動に関する経歴など。農業行政、農業関係団体(営農部門)の勤務経験、農業教育・研究機関での経験などを記載ください。)				
農業経営 の状況	営農類型	露地野菜 果樹 水稻 施設野菜		耕作 面積	40 a
推薦する 区域	☐ 山北地区 ☐ 共和地区 ☐ 向原地区 ☐ 清水地区 ☐ 岸地区 ☐ ※該当欄にチェック				
同時候補者 であるか否 かの別	☐ 農業委員会の委員の推薦を受けている。 ☐ 農業委員会の委員に応募している。 ☒ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック				

2 推薦をする者

私は、前記 1 の者を山北町農地利用最適化推進委員の候補者として推薦します。

ふりがな	かながわせいしょうのうきょうやまきたしてん		ふりがな	むこうはらごろう	
組織名称	かながわ西湘農協○○支店 ○○支部		代表者氏名	支部長 向原五郎印	
代表者住所	〒		電話番号 () -		
構成員の数	3 0 人	構成員たる資格	正組合員		
推薦の理由	被推薦者は、野菜の栽培を精力的に展開され、地域の農家からの人望も厚く、耕作放棄地の未然防止や地域の農地等の利用最適化の推進に大きく貢献されると考えるため推薦する。				

備考 住所及び電話番号を除く事項については、農業委員会等に関する法律第 1 9 条第 2 項の規定により、公表されます。

第3号様式（第4条関係）

農地利用最適化推進委員応募申込書

山北町農業委員会 様

年 月 日

私は、山北町農地利用最適化推進委員の候補者として応募します。

ふりがな	やまきた じろう	性別	年齢	職業
氏 名	山北 次郎 印	男 ・女	46 歳	農業
住 所	〒258-0113 山北町山北〇〇番 (自治会名万随)	電話番号		
		() -		
経 歴	昭和 63 年 県立〇〇農業高校卒業後親元で就農開始 平成 20 年 農業経営改善計画の認定 平成 21 年 畜産会会長 平成 23 年 地区生産組合長及び JA 支部長 (地元自治会長など) (職歴、農業委員歴、その他農業又は地域活動に関する経歴など。農業行政、農業関係団体(営農部門)の勤務経験、農業教育・研究機関での経験などを記載ください。			
農業経営 の状況	営農類型	酪農		耕作 面積
推薦す る区域	☐ 山北地区 ☐ 共和地区 ☐ 向原地区 ☐ 清水地区 ☐ 岸地区 ☐ ※該当欄にチェック			
同時候補者 であるか否 かの別	☐ 農業委員会の委員の推薦を受けている。 ☐ 農業委員会の委員に応募している。 ☐ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック			

応募の理由	農協職員を長年勤めあげ以降、平成●●年からは農協理事として地域の農業生産基盤の整備や円滑な運営、地域農業の発展に努めてきました。農業委員会の主たる任務である担い手への農地の利用の集積、集約化や、遊休農地の発生防止・解消、新規参入者の促進など地域の抱える課題に対して、これまでの経歴を活かして貢献していきたいと思っています。
--------------	--

備考 住所及び電話番号を除く事項については、農業委員会等に関する法律第19条第2項の規定により、公表されます。